4	務事業計	平価シー	- ト		事業種別	継続	補助	事業類型	v		施設の管理・運営		[1次評価のみ対	象分
_	- 122 1- 214	コード	·	名	称			区分	コード			 i	Ł		
	事業名		市営住宅維持補修事業	4	ተ小	称 区分 コード 名 会計 01 一般会計							JV.		
	争耒名	425	巾呂仕七維持補修事業					款	08	土木					
	基本施策	30	伊賀市らしい住まいと居住環境を	創造する		項	05		住宅費						
					細目	01 住宅管理費 101 住宅維持管理経費									
	施策		地域に合った住宅政策の推進	⇒はに △ - 1. たウむ生の光光						住宅:	主宅維持管理経費				
	ル 東		地域に日がた世七政策の推進			細々目	02	市営住宅維持補修事業							
	基本計画該当頁		121		コード		190900		評価者		松本 次夫	連絡先		22 - 98	330
行革大綱の重点事項番号		点事項番	号 3	担当部課	名称		建築課		氏	名	松本 次天	建裕九	,	(内線) 288	0

		業の計画・内容 対象等(何が、誰が)							成果(どうなるのか)					
	事業目的	市営住	宅及び改良住	宅入居者	(%;	対象件数	1,304戸)	市営	住宅・改良住宅の修繕及び補修工事を行い、快適な住宅環境を維持・提供する。				
	開如	冶年度	平成	年度	関連事業	住宅管理経費								
	終]	了年度	平成	年度	根拠法令·要綱等	公営住宅法、	伊賀市営住宅管	理条例						
1	事業内容		宅、改良住宅, 住宅・改良住宅		短設等の修繕及び補 1件)	修工事を施工す	ける。		状況変化等	市営住宅・改良住宅共に老朽化が進み、修繕・補修に要するコストが年々増加傾向にある。				

整備内容 1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模・構造 4 総事業費 運営体制 1 運営主体 委託先 2 配置(予定)人員 3 年間運営費 4 市内の類似施設 ☑ 直営 □ 指定管理 □ 民間委託等

— 人 82,161 千円

学术 关模								
活動指標	単位		実績	責値	目標値			
/口到月11余	- 10		H18		H19	H20	H21	
市営住宅及び改良住宅修繕件数	件	目標	140	目標	140	150	160	
川呂丘七次の以及丘七修信什数	IT	実績	141	実績	164	130	10	
市営住宅及び改良住宅補修工事件数	件	目標	8	目標	8	10	10	
川呂住七及び以及任七柵修工事什数	111	実績	8	実績	10	10	10	
		目標		目標				
		実績		実績				
		目標		目標				
		実績		実績				
		目標		目標				
		実結		実結				

	評価指標									
I	事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実終	責値		目標値		
ı	サネの人人とから日本	田宗政との考えの	+12		H18		H19	H20	H21	
ſ	1戸当りの修繕(補修)費用	修繕(補修)費 ÷ 管理戸数	円	目標	18,000	日標	16,000	14.000	14.000	
١	アヨ9の咳喘(無咳) 其用	修楷(相修) 其 下 官任尸奴		実績	13,041	実績	18,878	14,000	14,000	
ſ				目標		目標				
				実績		実績			ı	

評価									
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント							
必要性	性 4 施設の老朽化が進んでいるため、年次計画により補修工事を行う。								
有効性	4	年次計画通りに補修工事を行うことにより、施設機能が回復し、小修繕費用の軽減を図り、ついては快適な住宅環境を維持することができる。							
達成度	3	概ね目標通りの実績を維持している。							
効率性	効率性 4 修繕や補修工事の単価及び経費について、再検討したうえでコスト削減に努める。								

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
Α	現状維持	老朽化による修繕費のコスト高が懸念されるが、補修工事による施設機能回復や修繕内容の精査により、コストの削減に努める。

	年度					平成18	年度	決算	内容	平成19	年度	決算	内容	平成20	0年度	計画	内容	平成21	1年度	計画	内容
	十尺					事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額
進捗	委託	\Diamond	\Rightarrow		击	修繕費	1	式	(千円) 17,007	修繕費	1	式	(千円) 24,618	修繕費	1	式	(千円) 27,500	修繕費	1	式	(千円) 27,000
状	工事				業内	施設補修工事費	1	式		施設補修工事費	1	式		施設補修工事費	1	式		施設補修工事費	1	式	24,000
況					容	その他	1	式	829	その他	1	式	576	その他	1	式	1,062	その他	1	式	1,000
	歩率							_				_								_	
	(%)					事業費計(A)		Σ	42,560	事業費計(A)	_	Δ	48,042	事業費計(A)		Σ	52,608	事業費計(A)		Σ	52,000
		事業	投入人	ŧ		人件費(B)	2.5	人	18,000	人件費(B)	2.5	人	18,000	人件費(B)	2.5	ᆺ	18,000	人件費(B)	2.5	人	18,000
	フ	ルコ	スト (A)	+(B)					60,560				66,042				70,608				70,000

事業	養(人件費除く)の財源内訳				
(A)	事 業 費	42,560	48,042	52,608	52,000
	国庫支出金	9,593	7,993		
A	県 支 出 金				
り財	地 方 債				
源	受益者負担				
内	その他	80	474	480	480
訳	一般財源	32,887	39,575	52,128	51,520
шч	計	42,560	48,042	52,608	52,000
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	その他については、弁償金である。	その他については、弁償金である。	その他については、弁償金である。	その他については、弁償金である。